

第 200 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2009 年 7 月 6 日(月) 17 時 30 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 緒方 克也 氏

医療法人発達歯科会 おがた小児歯科医院

松本歯科大学非常勤講師、岡山大学臨床教授、

神奈川歯科大学非常勤講師、九州歯科大学非常勤講師

福岡歯科大学非常勤講師、九州大学非常勤講師

タイトル: 医療経済学と社会保障

経済学とは、人々がそれぞれに豊かな暮らしを営むために尺度(ものさし)で物事を分析する学問です。人々がどの程度豊かで幸せかをある基準で測り、人々にとってより望ましい行動や社会の制度を比較し、よりよい行動や制度的枠組みを探ることが経済学の目的です。つまり、すべての人々が豊かな社会生活を営むための仕組み、制度、あり方を、経済活動という視点から論じる学問であり、特定の組織や個人の利益を目的としたものではありません。経済学は資本主義国家の経済発展に伴い、その中で生じる問題を整理する為に生まれました。それは、英国の産業革命のころです。そして経済学の発展は資本主義の発展と並行しています。

医療経済は、医療サービスが効率的に生産されているかを追求する経済学の一分野です。その分野は医療制度と医療費の関係、医療政策と医療供給体制などと私たちの医療行為の背景にある社会現象を分析して、より効率的な医療の在り方を分析します。これを教科書の項目で上げると、

1. 日本の医療保険制度と国民医療費
2. 医療サービスの需要
3. 医師誘発需要
4. 医療保険
5. 病院の市場行動
6. 医療技術の進歩と伝播
7. 医療スタッフの労働市場
8. 医療サービス生産の計量分析
9. 医療サービスの経済的評価
10. 医療における競争と規制
11. 高齢者医療の経済分析
12. 介護保険
13. 医療システムの国際比較

(漆 博雄編 医療経済学 東京大学出版)

となります。このように幅広い学問ですが、患者さんの歯が痛いとき、その患者さんが治療を受けるために社会とかかわってそこに経済行動、消費が発生し、そこに投入される費用は相応の効果(満足)をもたらしているかという現実の問題となります。治療費を支払っても満足ゆく治療結果にならないときは、患者さんにとって費用対効果が低く感じ、不満が残ります。また、費用を支払ったにもかかわらず、自分の病気の情報が十分に与えられないと、経済行為では不当とされる商品の内容がわからないままの取り引が生じてしまいます。このように医療は経済活動としては特殊な状況にあり、医療経済学ではその矛盾も追求します。歯科医師として必要な医療経済の考え方を修得してください。

担当:健康増進口腔科学講座 宮沢裕夫